

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる やや良くなる	一般小売店〔衣料品・雑貨〕（経営者）	・1月の前半は新年の格安な福袋などの企画商品により客単価の向上が期待できるため売上上昇が見込まれるが、後半は今月と同様の動きが予想される。月間売上は若干今月よりは上昇する。
		衣料品専門店（経営者）	・年末年始に向け、動きが一番良くなる時期なので、すべてのアイテムが動き始め、だんだん良くなっていく。
		家電量販店（従業員）	・年末年始の需要が見込まれる。買い控えをしているだけで、下見をしていると思われる客はかなりいる。
	変わらない	スーパー（経営者）	・来客数は増加しているが、客単価は依然として厳しい状況にあり、競合店との低価格競争の激化と総額表示の影響が大きいと推察される。売上高については、前年並みをクリアするのがやっとの状況にある。
		コンビニ（経営者）	・客単価が上昇した分、景気が良いように感じるが、実感としては活気が感じられず、来客数は減少しており、観光客も少ないように感じる。
		コンビニ（エリア担当）	・大型免税店の開店は観光客の増加並びに雇用の増加につながる。近隣の限られた地域での集客が拡大する。
		コンビニ（エリア担当）	・観光客の動向やその他の状況に変化がなければ、現状の好調さは変わらず継続する。
		観光型ホテル（商品企画担当）	・12月、1月の稼働率は、12月が前年同月比約1%、1月が約7%と微減する見込みである。
		都市型ホテル（マーケティング担当）	・下期に入り団体シーズンになるため例年ならば増加するが、まだ動きがはっきり見えてこない。あわせて、これまでの台風の影響で、本来動きが活発になる寒い地方の客の動きが鈍くなることが懸念される。
	やや悪くなる	観光名所（職員）	・台風、地震災害の影響が今後2、3か月も残り、観光客の動きが鈍くなる。
		その他専門店〔楽器〕（経営者）	・年末年始の需要は多少は見込めるが、現実的には去年並の売上は厳しい。
		その他専門店〔書籍〕（店長）	・商品自体は良い物が出ており、映画の原作本やベストセラー本が例年になく多く出版されているが、売行きは鈍い。景気の先行き不安がかなり大きな原因ではないか。将来の不安をおおするような商品が何点か出版されているが、その商品が若干だが売れており、先行きへの不安があるのではと推察されることから、景気は少しずつ悪くなる。
	悪くなる	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・年末年始は稼ぎ時だが、少人数の予約が多く、10名以上の予約が極端に少ない。単価も一番低いセットに集中している。
悪くなる	商店街（代表者）	・中心商店街ではなかなか消費者ニーズに対応できておらず、日々売上が落ち込んでいるとの声がほとんどである。外周部の大型店でも奮闘しているが客割れを起こしているとのことである。	
企業 動向 関連	良くなる やや良くなる	-	-
		建設業（経営者）	・引き合い件数が増えており、2、3か月後の受注増が見込まれる。
	変わらない	輸送業（営業担当）	・今月よりは、全般的に幾分か荷の動きが良くなる。
		輸送業（総務担当）	・特にこれといった店舗の進出もなく、物量も平年並みで推移する。
		通信業（営業担当）	・好転する材料がない。三位一体の影響で自治体等の通信費圧縮の動きが顕著になりつつある。
	やや悪くなる 悪くなる	不動産業（支店長）	・景気回復の兆しがまだまだ見えてこない。
		-	-
雇用 関連	良くなる やや良くなる	-	-
		人材派遣会社（営業担当）	・12月、1月の求人数が増加傾向にあり、短期的なものより長期的なものの需要が増加している。
	変わらない	人材派遣会社（経営者）	・例年、年末には特別な派遣依頼が出てくるのだが、今年はその様子がかげえない。観光産業や他の産業等も好調であることからいずれ出てくるだろうとの期待感はあるが、現状ではまだ見受けられない。

	職業安定所（職員）	<ul style="list-style-type: none"> ・新規求職申込件数及び月間求職者数は前年同月比で新規が7.6%、月間有効が9.4%とそれぞれ増加し、過去10か月間の推移をみると新規、有効求職者とも増加傾向となっている。特に新規求職者申込件数は、雇用保険受給者及び県外希望の求職者が増加している。また、新規求人数は前年同月比で9.1%増加しており、過去9か月間の推移をみると増加傾向となっている。今後も改善の動きはみられるが、求職、求人とも増加傾向で推移していくものと考えられ、雇用情勢は依然として厳しい状況が続く。
やや悪くなる	求人情報誌製作会社（営業担当） 学校[専門学校]（就職担当） 学校[大学]（就職担当）	<ul style="list-style-type: none"> ・年の暮れになると、企業からの募集依頼はあるが求職者数は少ない。 ・業界の景気動向ではさほど良い材料はみられない上、定率減税廃止や消費税引上げなどの景気低迷の不安材料が先行しており、景気の停滞もしくは減退が予想される。 ・相次ぐ自然災害で、野菜や食料品等の価格が高騰しており、その影響でムード的にも国民の消費が自粛傾向にあり、また、石油製品も高騰していることから、景気はやや悪くなる。
悪くなる	-	-